① 母子保健分野

令和7年度から妊娠から産後のサポート機能と子育てに関する相談機能を集約し「こども家庭センター」を設置しました。妊娠期から子育て期(18歳まで)に関する相談窓口を一元化することで、悩みに迅速に対応し、一貫した相談支援を行うことができるようになりました。相談内容は多様化しており、保健師・助産師及びこども家庭相談員等の専門職が子育て中の家庭へサポートをおこなっています。こども家庭センターの設置について関係機関を通した周知を進めています。

・長岡京子育てコンシェルジュ事業、妊婦のための支援給付事業

平成28年度から、「長岡京子育てコンシェルジュ事業」を開始し、現在は「妊婦ための支援給付事業」と一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援を丁寧に行っています。妊娠届出時に妊婦及び家族に対して、助産師もしくは保健師が面接を行い、気軽に相談できる関係をつくることで、安心して妊娠期を過ごし、出産を迎え、子育てにつなげられるよう、相談、支援を行っています。



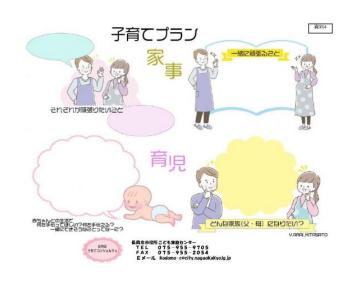
子育て応援教室事業

○Hello Baby 教室

年8回土曜日に長岡京市立保健センターで開催しており、毎回定員がすぐに埋まるほど盛況な事業です。 夫婦・パートナーでの参加が多く、栄養や歯科の講義に加え、夫婦のワークや育児体験、参加者同士の 交流を行っています。

配布資料から一部抜粋





○離乳食教室

毎月1回保健センターで対面の教室を行っています。コロナ禍には、Zoomを使用したオンライン形式で教室を実施したこともあり、教室で実施していた内容を動画で作成し、ホームページで公開しています。アンケートから、レシピを知りたいという声が多かったため、困ったときにすぐに視聴して手順や量を確認できるよう、月齢ごとに分けてレシピ動画を作成するなど工夫しています。また、10か月児教室のときにも、講義や個別相談を行い、離乳食後期~幼児期の食事について支援を行っています。





←こちらの QR コードから 「Web 離乳食教室」に アクセスできます

○10 か月児教室

4か月児健診と1歳8か月児健診との間の時期に、乳児期後期の発育発達の確認の場として保健センターで毎月1回行っている事業です。

個別相談を充実させ、発育、発達の確認や情報提供を行い、 参加率を維持し、参加されなかった方へは、訪問する等で 対応し、状況把握に努めています。また、参加者には絵本の プレゼントを行い、ブックスタートの機会を提供し、親子 で触れ合う時間を持ってもらえるよう働きかけを行ってい る。当日に絵本の読み聞かせコーナーを設け、読み聞かせ の仕方を親子で体験し、子育ての参考にしていただけるよ うにしています。



○1歳3か月児教室

現在、隔月に1回保健センターで歯科衛生士による教室を行っています。コロナ禍では Zoom を使用した教室を行っていましたが、令和6年度からは対面の教室を再開しています。

· 新生児訪問、育児支援訪問事業

当市では出生児に対して助産師・保健師が全戸訪問しています。また、フォローが必要な場合には、地 区担当保健師が継続的に育児支援訪問を行っています。必要時、管理栄養士や作業療法士などの専門職も 対応します。